

## 令和7年度「特別警報」や各種「警報」等が発表された時の学校の対応

この件につきまして下記のように対応します。ご理解とご協力をお願いいたします。

### I 登校前

#### (1) 特別警報(「大雨」「暴風」「波浪」「高潮」「暴風雪」「大雪」等)が発表された場合

- ① 学校から登校の連絡があるまでは、登校させない

※特別警報解除後も、災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等に係る情報収集に努め、児童を安全に登校させようと判断できたら、学校から連絡します。

#### (2) 「暴風・暴風雪警報」発表の場合

- ① 午前6時までに解除されたときは、平常授業  
② 午前6時を過ぎても解除されないときは、休校

#### (3) 大雨による「洪水(河川氾濫)・土砂災害・高潮」の恐れがあり、警戒レベル3(「高齢者等避難」)が発令の場合

- ① 原則、平常授業

※通学路の状況等により、臨時休校や授業の開始時刻を変更することがあります。

#### (4) 大雨による「洪水(河川氾濫)・土砂災害・高潮」の恐れがあり、警戒レベル4(「避難指示」)が発令の場合

- ① 午前6時を過ぎても解除されないときは、臨時休校

#### (3)(4) 共通

※地方気象台情報で大雨による被害の可能性について予測された場合(例:早期注意情報で「警報の可能性が『中』以上」)には、前日までに市教委が臨時休校を判断することもあります。

#### (5) 「大雪警報」発表の場合

- ① 原則、平常授業

※状況に応じて授業の有無、授業開始時刻を決定します。その場合は、学校から連絡します。

#### (6) 上記以外の場合

- ① 原則、平常授業

※上記(1)～(5)に該当しなくても、児童の安全を守る観点から、保護者が、登校を遅らせる、見合わせるなどの判断された場合には、その旨を学校に連絡してください。午前8時まではメール、8時以降は直接電話で連絡をお願いします。その場合、遅刻や欠席の扱いにはなりません。なお、同じ通学班内でも情報を共有してください。

### 2 登校後

児童の安全確保のため、令和7年度より、  
原則、全児童、保護者による引き取りを行います。

#### (1) 特別警報(「大雨」「暴風」「波浪」「高潮」「暴風雪」「大雪」等)が発表された場合

- ① 授業を中止し、全児童が保護者による引き取り下校

※災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等に係る情報収集並びに児童の生命及び安全を確保する最善の対応(学校留め置き、外部の避難場所への移動、保護者への引き渡し等)を迅速に行います。

(2) 「暴風・暴風雪警報」発表の場合

- ① 授業を中止し、全児童が保護者による引き取り下校

(3) 大雨による「洪水(河川氾濫)・土砂災害・高潮」の恐れがあり、警戒レベル3(「高齢者等避難」)が発令の場合

- ① 原則として平常授業。

※気象状況を把握するとともに、交通機関および通学路の状況などから判断し、途中で授業を中止することもあります。状況の悪化が見込まれるときは、直ちに授業を中止し、下校時刻を早める、全児童が引き取り下校等を行う場合があります。その場合は、学校から連絡します。

(4) 大雨による「洪水(河川氾濫)・土砂災害・高潮」の恐れがあり、警戒レベル4(「避難指示」)が発令された場合

- ① 直ちに授業を中止し、避難行動

※全児童が保護者による引き取り下校等を行います。

(5) 警報が出ていなくても、今後、急激な天候悪化が予想される場合

- ① 下校時刻を早め、通学団下校を行います。

※各通学団担当教員が付き添って緊急通学団下校をします。

3 南海トラフ地震臨時情報【調査中】【巨大地震注意】【巨大地震警戒】が発表された場合

登校前・登校後ともに、続報に注意しながら、教育活動を実施・継続します。状況によっては、休校・自宅待機、活動中止等の対応もあります。活動中止の場合は、全児童が保護者による引き取り下校となります。

※校外学習等を実施している場合は、安全な場所に集合し、帰校します。なお、状況によっては、校外学習の現地にて、留め置きや保護者による引き取り下校となる場合もあります。いずれの場合も、学校から連絡します。

<お願い>

- ・前日までに給食中止の通知があった場合、学校メール等でお知らせしますので、お弁当を持たせてください。
- ・警報の有無にかかわらず登校に危険があると保護者が判断した場合、安全を確認してから登校してください。その場合、遅刻の扱いにはなりません。
- ・学校からの連絡はメールで行いますが、メールが配信不可能になる場合もあります。配信がなくても、各家庭の判断で安全を最優先した行動をとってください。
- ・電話でのお問い合わせには、十分に対応できない場合があります。ご協力をお願いします。
- ・引き取り下校となる場合には、周辺の交通状況への配慮が必要です。自家用車の使用を制限させていただいたり、学年ごとに迎えの時間をずらしたりすることがあります。